

番号	原告の主張				被告らの主張
	原告書籍	原告書籍の創作的表現	被告書籍	被告書籍における原告書籍の創作的表現の利用	
4	<p>①「本日がその指定された日だった」(12頁14行目)</p> <p>②「約束の5月9日に、…約束どおり書類等の返還を受けるために稻山法律事務所を訪れた。」(34頁7~8行目)</p> <p>③「ところが解任されたはずの弁護士は席につくや、我々の鼻先に会社の商業登記簿を示し、『4月27日の取締役会で林田則男氏は代表取締役を解任され、ここにおられる魚沼昭雄さんが新たに代表取締役に選任されました』と述べた。」(12頁14~16行目)</p> <p>④「弁護士は涼しい顔付きでさらに続けた。『私は新代表取締役の魚沼さんの委任を受け、引き続き会社の顧問弁護士の任にあります。したがいましてお約束の書類等は返還できません』」(13頁2~4行目)</p> <p>⑤「そんなことが起こりうることなのか。」(13頁10~11行目)</p> <p>⑥「そんなことがあり得るのかと、一瞬呆然としてしまった。」(34頁14~15行目)</p>	<p>前記【番号3】に繋がる一連の場面。</p> <p>実際の事件の経緯は、原告は、まさか、顧問弁護士がオーナー社長の解任をするなど思いもしていない。ところが、依頼人が弁護士を解任するのではなく、逆に弁護士が依頼人を解任(会社の代表取締役から追放)ということを告げられ、「そんなことが許されるのか!」と即座に怒った経緯があった。</p> <p>しかし、原告書籍では、即座にそのような反応を示したとは表現せず、その前に一瞬何が起ったか理解できない、頭の中が真っ白になった状態—「一瞬呆然としてしまった」という表現箇所を選択して入れ、それに続く怒りの激しさを強調するべく表現した。</p> <p>このような場面に遭遇した弁護士の採る態度は、様々な態様が考えられる。経験豊富な修羅場をぐり抜けた弁護士であれば、このような場面でも「呆然」とはせず、また怒りもせずに、その事情を確認するなどの行動を開始するとも言える。</p> <p>ところが、原告は、あえてその様々あった当時の状況から、「呆然」という感情を選択して表現をした。これは原告の創作的表現である。</p>	<p>第1話90頁(2コマ目)</p> <p>第1話91頁(1~5コマ目)</p> <p>(この欄は右上から左下へ読み進める)</p>	<p>被告書籍には、「書類はお渡しできません。」と平然と寿仁也に告げる巫喰、「は?」と目を点にして汗を一粒流す寿仁也の呆然とした表情、「富島央一さんは、」「代表取締役を解任されました。」と平然と寿仁也に告げる巫喰、「……」と言葉もなく目を点にして呆然となる寿仁也が描かれ、原告書籍の創作的表現がそのまま利用されている。</p>	<p>第一に、原告書籍では一言「一瞬呆然としてしまった」と記載されているだけで、頭の中が真っ白になつたという程の表現はない。単に、稻山の手口が極めて異常だったので驚いた、という程度にそもそも映る。</p> <p>原告がいかに言い立てようが、稻山の手口を聞いた瞬間に意外の感を抱かなかつたとは考えられない。原告書籍のこの部分にさしたる脚色があるとは認めづらい。実際、原告がここでは挙げていない原告書籍13頁の描写と合わせ読めば、原告はただちに取締役会のことなどの確に質問をおこなつるのであって、「一瞬呆然」とはまさに一瞬の驚きに過ぎなかつことは明らかである。</p> <p>本当に呆然として頭が真っ白になつたのは原告ではなく、被告書籍の寿仁也である。ここでも原告は、被告書籍が創作的に工夫した要素を取り上げて、「原告書籍がそうであった」と強弁している。</p> <p>第二に、あくまで創作性を主張するなら、実際には呆然としなかつたことを証明されたい。</p>

番号	原告の主張			被告らの主張
	原告書籍	原告書籍の創作的表現	被告書籍	被告書籍における原告書籍の創作的表現の利用
5	<p>①「…林田氏が単なる雇われ社長ならともかく、オーナー社長から解任された弁護士が、逆に彼を代表取締役の地位から追放し、自分の息のかかった者を代表取締役に就け、その者から新たに委任を受ける。そんなことが起りうることなのか。」(13頁8~11行目)</p> <p>②「…ついでに横に座っている魚沼と称する初老の男を怒鳴りつけた。『代表取締役に就任しただと…あんたも共犯だぞ』『いや、私は単に形式的社長でして』と男はあわてて弁解した。」(13頁15~17行目)</p> <p>③「『なに……取締役会で解任？ そんな取締役会がいつなされた。開催通知だって受け取っていないぞ…』」(13頁5~6行目)</p> <p>④「弁護士は涼しい顔付きでさらに続けた。」(13頁2行目)</p> <p>⑤「『通知は口頭でしました。』とニヤニヤしながら件の弁護士。」(13頁7行目)</p> <p>⑥「『ふざけるな。こんなことが許されると思っているのか。これは犯罪だ。弁護士がこんなことをしてただで済むと思ったら大間違いだぞ！』とつい大声を上げた。」(13頁12~13行目)</p>	<p>この場面は、【番号3】、【番号4】に連なる一連の場面の一部である。</p> <p>原告が、1週間前(連休前)に解任通告した際の約束により、㈱林田の印鑑その他、一件書類の引渡しを受けることができるものと信じて稻山事務所に出向いたところ、稻山より、取締役会で則男が代表取締役から解任されて新たな代表取締役が選任され、その新代表取締役から改めて顧問弁護士としての委任を受けたから、約束した書類等の返還はできないと言われ、原告が驚き怒る場面である。それは稻山が悪の本性を表わした瞬間でもあったし、原告がそれを認識した瞬間でもあった。</p> <p>以後、稻山はまともな弁護士なら絶対にしないような手段を平気で行使して則男を痛めつけ、遂に同人から預っていた株式も競売という手段を使って奪い、㈱林田から追放してしまうというアツロードでの本性を見せる。原告にとっては、それ以前、つまり稻山を大した奴でないと侮っており、自信満々だった姿が見事に打ち破られ、以降連戦連敗に陥り入れられる序曲でもあり、原告書籍の副旋律を奏する、「稻山の特異なキャラクター(守銭奴、度し難い悪辣性とその手法)」や、原告方に襲いかかる「法律を駆使した稻山の会社支配の想像を超えた脱法的手法」、そして「対立する相手への容赦ない攻撃」の展開を暗示する、原告書籍の序章における重要な箇所である。</p> <p>ところで、この場面、実際の事実経過では、原告は「ふざけるな～、これは犯罪だ、こんなことをして、ただで済むと思ったら大間違いだぞ！」というセリフを吐いたわけではない。もちろん、稻山の前回と打って変わった豹変した態度に腹を立て抗議をしたのは事実であるが、当然ながらそれは法律家としての節度を持った抗議であった。このときの稻山の主張—代表取締役つまり社長の則男を差し置いて、顧問弁護士が勝手に取締役会を開催して社長を解任してしまうようなことはあり得ないことであった。</p> <p>そこで実際の場面では、原告は、取締役会が開かれたという日時を質すと共に、取締役会議事録の開示を求める、募集手続等々についても、「誰の名前でか」「どういう方法でか」等々と、弁護士という職業柄当然の質問を具体的に問い合わせた。この時原告が問い合わせた相手は、実際には役員ではない稻山ではなく、代表取締役に就任したという魚沼であったが、同人は無言で下を向くばかりであったから、稻山が、「募集通知は口頭でした」とほけた返事をした。原告は、稻山に対し、「あなたは役員ではないでしょう。私は役員に聞いてるんですよ。」と述べたが魚沼は無言を続けたため、魚沼に対し「あなたも共犯ですよ」と述べた。稻山は原告からの具体的な質問には一切答えず、会社の商業登記簿を示して、これで十分だという態度を示した。</p> <p>しかし原告は、前記のような本来の事実経過の中から、今後の物語の展開をより効果的にするべく、稻山の普通の弁護士としては信じられない手法を際だたせるために、実際のやり取りの中からほんの一部を取り出して、また難しい法律的な質問などは捨象すると共に、絞り込んで取捨選択し、原告のセリフもわかりやすく誇張してセリフを整えて、原告の怒りの表現を爆発的にし、また「募集通知は口頭で」などと通常あり得ない方法でやつたとの発言を特に選択して記載し、これに対して全く動すことのない稻山の態度を対比的に描写することで、悪辣さを強調した。</p>	<p>第1話91頁(6コマ目)~92頁(1~4コマ目)</p> <p>被告書籍には、代表取締役解任と新代表取締役就任と共に、改めて顧問弁護士就任を垂れられた寿仁也が、弁護士らしからぬ言葉で毒づき、ただただ怒り狂う様子と、対して全く動すことのない垂れられた寿仁也が、口頭で伝えたんですか…」とうそぶいて平然とする様子、これに対してさらには「ふざけるなー！」と怒り心頭の寿仁也が描かれているのである。今後の物語の展開の序曲としての役割を果たす場面であって、まさに原告書籍の創作的表現の利用に他ならない。</p> <p>以上のとおり、被告書籍においては、まさに原告書籍の一連の流れ—【番号3(2)】(顧問弁護士の慌てぶり)(=「演技」に騙され)→【番号3(3)】(悔り)—【番号4】(顧問弁護士の態度の豹変と寿仁也の呆然とした姿)→【番号5】(烈火のごとく怒る寿仁也)一すなわち原告の取捨選択と配列による創作的表現が、文字通りそのまま踏襲・展開されている。原告書籍の創作的表現の利用に他ならない。</p>	<p>仮に原告の主張が事実ならば、このような重要な局面での発言を捏造してドキュメントに記載するなど、言語道断である。また、根拠も示さずに後から「この部分は創作だった」と言い立てるだけで著作権侵害は基礎づけられ得ないことも前述の通りである。</p> <p>しかも、原告の言を仮にすべて信じるとしても、要するに、一件書類を受け取りに行ったらその場でオーナーの解任と新代表取締役の就任、顧問弁護士への再任を稻山より告げられ、原告が腹を立てて「そんなことが許されるのか！」と抗議し、取締役会が開かれた日時や招集手続を質し、議事録の公開を求めたところ、稻山は「招集通知は口頭でした」とほけた回答をしたことは、事実そのものであると認めている。</p> <p>こうした生の事実の経過レベルであれば、確かに被告書籍は原告のドキュメントを参考にしたのだから類似点はある。しかし、それを超えた原告の創作的工夫なるものと被告書籍の該当箇所は本当に類似するだろうか。</p> <p>原告の言い立てる類似箇所だけを抜き出して単純に対比するような手法は、本来は被告方に不利であり、作品表現の本質的特徴の比較を歪めかねない。</p> <p>にもかかわらず、そうした最大の「類似箇所」だけを見比べてさえ、原告も認める客観的な事実の骨子の部分を除けば、原告書籍の創作的表現のどこを被告書籍が借りたというのだろうか。類似するのは唯一、「ふざけるな」という常套表現だけである。それ以外の個別の表現は類似もしなければ一致もしない。</p>

番号	原告の主張				被告らの主張
	原告書籍	原告書籍の創作的表現	被告書籍	被告書籍における原告書籍の創作的表現の利用	
6	<p>①「稻山による主従逆転のマインドコントロール下にあつたのは、則男とどちらない。則男の家族ならびに彼と親密な周囲の者も同様であった。稻山は則男と家族との関係に着目した。則男は、これまでにもいろいろ女性問題を起こし、家族を悩ませていたが、この当時もβ3という女性と同居しており、日々家に帰るという生活を繰り返していた。当然、家計についても十分な手当てをしないため、則男の家族は経済的にも苦しい時期があった。稻山は則男に対する懸念田の役員報酬の一部を割いて、これを定期的に則男の妻・好子に送って、好子ら家族の面倒をみた。このことが好子が稻山に対する感謝の気持ちを抱き、後に則男が稻山の不正に気付いた後も、なお頑なに稻山を信用する立場を崩さず、則男に敵対する原因となる。稻山は則男の家族の気持ちを掌握する一方、他方では則男と同居していたβ3も含め、一緒にゴルフや海外旅行に行ったりして『家族ぐるみの付き合い』をしていた。」(30頁4~14行目)</p> <p>②「さて、このように則男とその周囲は稻山のマインドコントロール下にあつたが、則男と愛人のβ3だけが、ついに稻山の作った主従逆転の関係から離脱を始める。」(31頁16行目~32頁1行目)</p> <p>③「依頼者であった則男を懸念田の代表取締役から追放するにあつたは、稻山に大義名分が必要だった。彼は則男の家族を巻き込むことによってそれを達成しようとした。今回の騒ぎの契機となった稻山弁護士解任策動の背後には、則男の愛人のβ3がいると、則男の家族に言いふらした。β3が同和团体と組んで懸念田の乗っ取りを図り、則男に稻山弁護士を解任させた、このままだと懸念田はβ3の自由になり、あなたの家族は則男の愛人のβ3から生活費を支給してもらうことになりますよ、それでもいいですかと、則男の家族に迫ったという。」(45頁14行目~46頁3行目)</p> <p>④「この点について稻山側は、則男が手持ちの株式を第三者、たとえば裏世界の人物に譲渡するおそれがあり、そうなったら大変なので差し押さえ、競売によって予防的に則男の手持ち株式を確保したと弁明した。」(51頁1~3行目)</p> <p>⑤「私は、則男の家族の気持ちを稻山側から取り戻さなければならないと思い、則男とともに好子のところを訪れることにした。応対したのは則男の縦母・β6と妻・好子だった。説明すれば理解してもらえると安易に考えていた。誰が見ても、稻山の不正は一目瞭然だと思っていたのだ。しかし、この説得は失敗した。」(46頁6~9行目)</p> <p>⑥「この2週間後、則男の家族、とりわけβ6の説得を試みよう、再び好子、β6のところに向かった。今度はアボットを取らずに出かけた。夜7時頃訪れるつもりであったが、他の仕事が長引き、結局8時過ぎとなってしまった。ちょっと遅くなってしまったな、と思いつながら訪れたところ、インターホン越しに好子が応対し、β6は不在だといい。それならば好子にと思って話しかけるが、帰つてくれ的一点張りである。またしても説得に失敗してしまった。」(47頁13~17行目)</p> <p>⑦「これらの失敗は、林田家における則男の位置についての理解が欠けていたことが大きな原因であった。想像以上に稻山は好子らの気持ちを取り込んでいたのであつた。」(47頁18行目~48頁1行目)</p>	<p>この場面は、本件事件の「事実経過」である。原告が他にも様々な事実経過のエピソードの中から、この事実を特に取り出したのは、原告書籍を通底する副旋律である。稻山と依頼人の「逆転した支配関係」、さらには稻山の「依頼人支配」の手法(愛人の利用、依頼人の妻・家族に対する脅しとマインドコントロール)を表現するために、必要不可欠な場面と考えたからである。</p> <p>稻山が一方で、則男と愛人共々一緒に海外旅行に行くなどして則男を取り込んでおきながら、他方では則男に不正を察せられ、信頼を失った稻山が、今度は則男の家族の信を得るために、「裏社会」の人物達が会社の支配を狙って自分を排除しようとしていると家族を脅かして、会社の支配をおなしようと、則男の妻・家族の方もしっかりとマインドコントロール下においているという意周到な人物の気持ちは表現された。</p> <p>原告書籍では、以上を、左記のように、まず、稻山による依頼者支配の手法へ家族に対するマインドコントロールとして表現した。</p> <p>原告は、当初、家族がこのような強力なマインドコントロール下にあることを知らずに、安易に家族の説得にかかるとして失敗する。</p> <p>原告書籍では、稻山のこの恐るべきマインドコントロールの手法が、物語の重要なキーワードとされており、その象徴として、原告が則男の家族説得に「当たって砕ける」場面が左記の通り効果的に表現されている。</p> <p>これらの記述は、原告書籍の副旋律を効果的に奏で、稻山像、原告像をより生き生きと描くための取捨選択と配列による創的なものである。</p>	<p>第1話94頁(3~6コマ目)</p> <p>第1話97頁(5~8コマ目)～98頁(1, 2コマ目)</p> <img alt="Panel 3: A black and white manga panel showing two women talking. One says 'だまつたの代女野口さんにはおなじみです' (I'm familiar with Ms. Ono). Panel 4: A close-up of a woman's face with a serious expression. Panel 5: A woman looking at another woman. Panel 6: A woman with glasses looking down. Panel 7: A woman with glasses looking up. Panel 8: A woman with glasses looking to the side. Panel 9: A woman with glasses looking directly at the viewer. Panel 10: A woman with glasses looking down again. Panel 11: A woman with glasses looking up again. Panel 12: A woman with glasses looking to the side again. Panel 13: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 14: A woman with glasses looking down again. Panel 15: A woman with glasses looking up again. Panel 16: A woman with glasses looking to the side again. Panel 17: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 18: A woman with glasses looking down again. Panel 19: A woman with glasses looking up again. Panel 20: A woman with glasses looking to the side again. Panel 21: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 22: A woman with glasses looking down again. Panel 23: A woman with glasses looking up again. Panel 24: A woman with glasses looking to the side again. Panel 25: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 26: A woman with glasses looking down again. Panel 27: A woman with glasses looking up again. Panel 28: A woman with glasses looking to the side again. Panel 29: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 30: A woman with glasses looking down again. Panel 31: A woman with glasses looking up again. Panel 32: A woman with glasses looking to the side again. Panel 33: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 34: A woman with glasses looking down again. Panel 35: A woman with glasses looking up again. Panel 36: A woman with glasses looking to the side again. Panel 37: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 38: A woman with glasses looking down again. Panel 39: A woman with glasses looking up again. Panel 40: A woman with glasses looking to the side again. Panel 41: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 42: A woman with glasses looking down again. Panel 43: A woman with glasses looking up again. Panel 44: A woman with glasses looking to the side again. Panel 45: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 46: A woman with glasses looking down again. Panel 47: A woman with glasses looking up again. Panel 48: A woman with glasses looking to the side again. Panel 49: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 50: A woman with glasses looking down again. Panel 51: A woman with glasses looking up again. Panel 52: A woman with glasses looking to the side again. Panel 53: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 54: A woman with glasses looking down again. Panel 55: A woman with glasses looking up again. Panel 56: A woman with glasses looking to the side again. Panel 57: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 58: A woman with glasses looking down again. Panel 59: A woman with glasses looking up again. Panel 60: A woman with glasses looking to the side again. Panel 61: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 62: A woman with glasses looking down again. Panel 63: A woman with glasses looking up again. Panel 64: A woman with glasses looking to the side again. Panel 65: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 66: A woman with glasses looking down again. Panel 67: A woman with glasses looking up again. Panel 68: A woman with glasses looking to the side again. Panel 69: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 70: A woman with glasses looking down again. Panel 71: A woman with glasses looking up again. Panel 72: A woman with glasses looking to the side again. Panel 73: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 74: A woman with glasses looking down again. Panel 75: A woman with glasses looking up again. Panel 76: A woman with glasses looking to the side again. Panel 77: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 78: A woman with glasses looking down again. Panel 79: A woman with glasses looking up again. Panel 80: A woman with glasses looking to the side again. Panel 81: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 82: A woman with glasses looking down again. Panel 83: A woman with glasses looking up again. Panel 84: A woman with glasses looking to the side again. Panel 85: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 86: A woman with glasses looking down again. Panel 87: A woman with glasses looking up again. Panel 88: A woman with glasses looking to the side again. Panel 89: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 90: A woman with glasses looking down again. Panel 91: A woman with glasses looking up again. Panel 92: A woman with glasses looking to the side again. Panel 93: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 94: A woman with glasses looking down again. Panel 95: A woman with glasses looking up again. Panel 96: A woman with glasses looking to the side again. Panel 97: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 98: A woman with glasses looking down again. Panel 99: A woman with glasses looking up again. Panel 100: A woman with glasses looking to the side again. Panel 101: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 102: A woman with glasses looking down again. Panel 103: A woman with glasses looking up again. Panel 104: A woman with glasses looking to the side again. Panel 105: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 106: A woman with glasses looking down again. Panel 107: A woman with glasses looking up again. Panel 108: A woman with glasses looking to the side again. Panel 109: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 110: A woman with glasses looking down again. Panel 111: A woman with glasses looking up again. Panel 112: A woman with glasses looking to the side again. Panel 113: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 114: A woman with glasses looking down again. Panel 115: A woman with glasses looking up again. Panel 116: A woman with glasses looking to the side again. Panel 117: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 118: A woman with glasses looking down again. Panel 119: A woman with glasses looking up again. Panel 120: A woman with glasses looking to the side again. Panel 121: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 122: A woman with glasses looking down again. Panel 123: A woman with glasses looking up again. Panel 124: A woman with glasses looking to the side again. Panel 125: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 126: A woman with glasses looking down again. Panel 127: A woman with glasses looking up again. Panel 128: A woman with glasses looking to the side again. Panel 129: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 130: A woman with glasses looking down again. Panel 131: A woman with glasses looking up again. Panel 132: A woman with glasses looking to the side again. Panel 133: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 134: A woman with glasses looking down again. Panel 135: A woman with glasses looking up again. Panel 136: A woman with glasses looking to the side again. Panel 137: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 138: A woman with glasses looking down again. Panel 139: A woman with glasses looking up again. Panel 140: A woman with glasses looking to the side again. Panel 141: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 142: A woman with glasses looking down again. Panel 143: A woman with glasses looking up again. Panel 144: A woman with glasses looking to the side again. Panel 145: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 146: A woman with glasses looking down again. Panel 147: A woman with glasses looking up again. Panel 148: A woman with glasses looking to the side again. Panel 149: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 150: A woman with glasses looking down again. Panel 151: A woman with glasses looking up again. Panel 152: A woman with glasses looking to the side again. Panel 153: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 154: A woman with glasses looking down again. Panel 155: A woman with glasses looking up again. Panel 156: A woman with glasses looking to the side again. Panel 157: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 158: A woman with glasses looking down again. Panel 159: A woman with glasses looking up again. Panel 160: A woman with glasses looking to the side again. Panel 161: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 162: A woman with glasses looking down again. Panel 163: A woman with glasses looking up again. Panel 164: A woman with glasses looking to the side again. Panel 165: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 166: A woman with glasses looking down again. Panel 167: A woman with glasses looking up again. Panel 168: A woman with glasses looking to the side again. Panel 169: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 170: A woman with glasses looking down again. Panel 171: A woman with glasses looking up again. Panel 172: A woman with glasses looking to the side again. Panel 173: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 174: A woman with glasses looking down again. Panel 175: A woman with glasses looking up again. Panel 176: A woman with glasses looking to the side again. Panel 177: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 178: A woman with glasses looking down again. Panel 179: A woman with glasses looking up again. Panel 180: A woman with glasses looking to the side again. Panel 181: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 182: A woman with glasses looking down again. Panel 183: A woman with glasses looking up again. Panel 184: A woman with glasses looking to the side again. Panel 185: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 186: A woman with glasses looking down again. Panel 187: A woman with glasses looking up again. Panel 188: A woman with glasses looking to the side again. Panel 189: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 190: A woman with glasses looking down again. Panel 191: A woman with glasses looking up again. Panel 192: A woman with glasses looking to the side again. Panel 193: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 194: A woman with glasses looking down again. Panel 195: A woman with glasses looking up again. Panel 196: A woman with glasses looking to the side again. Panel 197: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 198: A woman with glasses looking down again. Panel 199: A woman with glasses looking up again. Panel 200: A woman with glasses looking to the side again. Panel 201: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 202: A woman with glasses looking down again. Panel 203: A woman with glasses looking up again. Panel 204: A woman with glasses looking to the side again. Panel 205: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 206: A woman with glasses looking down again. Panel 207: A woman with glasses looking up again. Panel 208: A woman with glasses looking to the side again. Panel 209: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 210: A woman with glasses looking down again. Panel 211: A woman with glasses looking up again. Panel 212: A woman with glasses looking to the side again. Panel 213: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 214: A woman with glasses looking down again. Panel 215: A woman with glasses looking up again. Panel 216: A woman with glasses looking to the side again. Panel 217: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 218: A woman with glasses looking down again. Panel 219: A woman with glasses looking up again. Panel 220: A woman with glasses looking to the side again. Panel 221: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 222: A woman with glasses looking down again. Panel 223: A woman with glasses looking up again. Panel 224: A woman with glasses looking to the side again. Panel 225: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 226: A woman with glasses looking down again. Panel 227: A woman with glasses looking up again. Panel 228: A woman with glasses looking to the side again. Panel 229: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 230: A woman with glasses looking down again. Panel 231: A woman with glasses looking up again. Panel 232: A woman with glasses looking to the side again. Panel 233: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 234: A woman with glasses looking down again. Panel 235: A woman with glasses looking up again. Panel 236: A woman with glasses looking to the side again. Panel 237: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 238: A woman with glasses looking down again. Panel 239: A woman with glasses looking up again. Panel 240: A woman with glasses looking to the side again. Panel 241: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 242: A woman with glasses looking down again. Panel 243: A woman with glasses looking up again. Panel 244: A woman with glasses looking to the side again. Panel 245: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 246: A woman with glasses looking down again. Panel 247: A woman with glasses looking up again. Panel 248: A woman with glasses looking to the side again. Panel 249: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 250: A woman with glasses looking down again. Panel 251: A woman with glasses looking up again. Panel 252: A woman with glasses looking to the side again. Panel 253: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 254: A woman with glasses looking down again. Panel 255: A woman with glasses looking up again. Panel 256: A woman with glasses looking to the side again. Panel 257: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 258: A woman with glasses looking down again. Panel 259: A woman with glasses looking up again. Panel 260: A woman with glasses looking to the side again. Panel 261: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 262: A woman with glasses looking down again. Panel 263: A woman with glasses looking up again. Panel 264: A woman with glasses looking to the side again. Panel 265: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 266: A woman with glasses looking down again. Panel 267: A woman with glasses looking up again. Panel 268: A woman with glasses looking to the side again. Panel 269: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 270: A woman with glasses looking down again. Panel 271: A woman with glasses looking up again. Panel 272: A woman with glasses looking to the side again. Panel 273: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 274: A woman with glasses looking down again. Panel 275: A woman with glasses looking up again. Panel 276: A woman with glasses looking to the side again. Panel 277: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 278: A woman with glasses looking down again. Panel 279: A woman with glasses looking up again. Panel 280: A woman with glasses looking to the side again. Panel 281: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 282: A woman with glasses looking down again. Panel 283: A woman with glasses looking up again. Panel 284: A woman with glasses looking to the side again. Panel 285: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 286: A woman with glasses looking down again. Panel 287: A woman with glasses looking up again. Panel 288: A woman with glasses looking to the side again. Panel 289: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 290: A woman with glasses looking down again. Panel 291: A woman with glasses looking up again. Panel 292: A woman with glasses looking to the side again. Panel 293: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 294: A woman with glasses looking down again. Panel 295: A woman with glasses looking up again. Panel 296: A woman with glasses looking to the side again. Panel 297: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 298: A woman with glasses looking down again. Panel 299: A woman with glasses looking up again. Panel 300: A woman with glasses looking to the side again. Panel 301: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 302: A woman with glasses looking down again. Panel 303: A woman with glasses looking up again. Panel 304: A woman with glasses looking to the side again. Panel 305: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 306: A woman with glasses looking down again. Panel 307: A woman with glasses looking up again. Panel 308: A woman with glasses looking to the side again. Panel 309: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 310: A woman with glasses looking down again. Panel 311: A woman with glasses looking up again. Panel 312: A woman with glasses looking to the side again. Panel 313: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 314: A woman with glasses looking down again. Panel 315: A woman with glasses looking up again. Panel 316: A woman with glasses looking to the side again. Panel 317: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 318: A woman with glasses looking down again. Panel 319: A woman with glasses looking up again. Panel 320: A woman with glasses looking to the side again. Panel 321: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 322: A woman with glasses looking down again. Panel 323: A woman with glasses looking up again. Panel 324: A woman with glasses looking to the side again. Panel 325: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 326: A woman with glasses looking down again. Panel 327: A woman with glasses looking up again. Panel 328: A woman with glasses looking to the side again. Panel 329: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 330: A woman with glasses looking down again. Panel 331: A woman with glasses looking up again. Panel 332: A woman with glasses looking to the side again. Panel 333: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 334: A woman with glasses looking down again. Panel 335: A woman with glasses looking up again. Panel 336: A woman with glasses looking to the side again. Panel 337: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 338: A woman with glasses looking down again. Panel 339: A woman with glasses looking up again. Panel 340: A woman with glasses looking to the side again. Panel 341: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 342: A woman with glasses looking down again. Panel 343: A woman with glasses looking up again. Panel 344: A woman with glasses looking to the side again. Panel 345: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 346: A woman with glasses looking down again. Panel 347: A woman with glasses looking up again. Panel 348: A woman with glasses looking to the side again. Panel 349: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 350: A woman with glasses looking down again. Panel 351: A woman with glasses looking up again. Panel 352: A woman with glasses looking to the side again. Panel 353: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 354: A woman with glasses looking down again. Panel 355: A woman with glasses looking up again. Panel 356: A woman with glasses looking to the side again. Panel 357: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 358: A woman with glasses looking down again. Panel 359: A woman with glasses looking up again. Panel 360: A woman with glasses looking to the side again. Panel 361: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 362: A woman with glasses looking down again. Panel 363: A woman with glasses looking up again. Panel 364: A woman with glasses looking to the side again. Panel 365: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 366: A woman with glasses looking down again. Panel 367: A woman with glasses looking up again. Panel 368: A woman with glasses looking to the side again. Panel 369: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 370: A woman with glasses looking down again. Panel 371: A woman with glasses looking up again. Panel 372: A woman with glasses looking to the side again. Panel 373: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 374: A woman with glasses looking down again. Panel 375: A woman with glasses looking up again. Panel 376: A woman with glasses looking to the side again. Panel 377: A woman with glasses looking directly at the viewer again. Panel 378: A woman with glasses looking down again. Panel 379: A woman with glasses looking up again. Panel		

番号	原告の主張			被告らの主張
	原告書籍	原告書籍の創作的表現	被告書籍	
7	<p>①「戦争と同様、裁判闘争もまた兵糧がモノをいう。そのへんを知り抜いている稻山はさっそく則男への糧道を断ってきた。それまで樋林田の代表取締役として支給してきた月額100万円の報酬の支払いを拒絶してきたのだ。」(73頁2~4行目)</p> <p>②「さらに則男から預かっていた個人の預金口座も、樋林田の則男に対する債権と称するもの(判決を取る手間を省くため、あらかじめ公正証書を作つておくという周到さであった)で差し押さえ、則男を無一文としてしまった。」(73頁4~6行目)</p> <p>③「私も少しは援助した。本来、弁護士としては、そのようなことをしてはならないのであるが、」(73頁9行目)</p> <p>④「則男は、…この当時もβ3という女性と同居しており、時々家に帰るという生活を繰り返していた。」(30頁6~8行目)</p>	<p>この場面は、敵対する立場になった相手に対し、容赦のない攻撃を加えるという、弁護士という範疇を超えたアウトローとしての稻山像と、簡単に丸裸にされてしまった依頼者則男のなさけなさを、それぞれ強調して表現したものである。</p> <p>また、原告が、則男の生活費まで負担したという事実は、本来弁護士としてはしてはいけないこと、ある意味では恥ずかしいことであり、そのことをわざわざ記述する必要性もなかった。</p> <p>しかし原告は、稻山との闘いが、通常の弁護士間のそれとは異なり、尋常ならざるものであることを表現するために、数ある事実経過の中からあえて本事実を選択して記述したのであり、これは単なる事実の記述に留まるものではなく、創作的な表現部分である。</p>	<p>第1話95頁(2~10コマ目)~96頁(1~3コマ目)</p>  <p>(この欄は右上から左下へ読み進める)</p>	<p>被告書籍も、亜喰によって簡単に丸裸にされた依頼者央一の情けなさを描くために、原告書籍の左記創作的表現部分をそのまま利用している。</p> <p>第一に、原告が類似と主張する、稻山による送金ストップなどは事実以外の何物でもなく、原告が創作したものではない。ここでも原告は強引に「表現」という言葉を使っているが、「事実の中に稻山の悪党ぶりが表れている」ということと、創作的表現とは別物である。</p> <p>第二に、被告書籍のシーンは、左記の要領を得ないやり取りにあるごとく、困り果て、自信が持てず全てにあやふやな央一のキャラクターを描くことが主眼である。</p> <p>原告はあえて無視したが、このやり取りは被告書籍第1話98頁ないし99頁の「あんたしつかりしろよっ！」……「へボヘボなんて言われてくやしくないのかつ！」という寿仁也の発言のシーンにそのまま続いている。「ダメ人間」たる寿仁也と央一の存在をシクロさせる重要なシーンである。</p> <p>なりふり構わない稻山に焦点をあてて具体的行為を列挙する原告書籍の該当箇所に、このような視点はない。むしろ、則男は原告書籍を通じて、大男で粗野(15頁・70頁)、血の巡りが悪く見栄っぽい(29頁)で、働く気も全くない(73頁・81頁)人物と扱われており、両作品の表現は全く異なる。</p>

番号	原告の主張				被告らの主張
	原告書籍	原告書籍の創作的表現	被告書籍	被告書籍における原告書籍の創作的表現の利用	
8	<p>①「稻山は、…則男と同居していたβ 3も含め、一緒に…海外旅行に行ったり…していた。」(30頁13~14行目)</p> <p>②「こうした旅行は、稻山の妻と一緒にこともあったが、他の女性、例えばクラブのホステス…と一緒にこともよくあった。」(31頁1~2行目)</p> <p>③「これらの旅行の手配はすべて稻山が行ない、…それは㈱林田の金であった。」(31頁5~6行目)</p> <p>④「まだある。則男の愛人のβ 3に対しても、息子の就職祝いと称して、仕立券付きのワイシャツ生地を10本贈ったという。10本とはあきれてしまった。これらの贈り物の代金が㈱林田から支払われたことはもちろんである。だいたい弁護士が依頼者から受け取るのならともかく、依頼者に、しかもその妻や愛人宛に中元や歳暮を贈るなどという話は聞いたことがない。」(48頁10~14行目)</p>	<p>稻山は、依頼人と弁護士の「逆転した支配関係」を維持するために、β 3という則男の愛人を利用し、この愛人を自分の側に付けるために、様々な贈物をしたり、一緒に海外旅行に行ったりしていた。しかも稻山は、これらの費用をすべて稻山が事実上支配下においていた㈱林田から支出させていた。ここに稻山の悪徳さ加減、金銭に対する執着がみられる。</p> <p>そこで原告は原告書籍を執筆するに際して、原告が本件事件で体験した、稻山の依頼人の取り込み方法や愛人を利用した手法、金銭にまつわるもろもろのエピソードをその他数ある事実から取捨選択し、守銭奴、錢ゲバとして同人の特性を左記の通り表現した。これらの点は、原告が稻山の依頼人取り込みの独特的手法や金への執着、会社支配を特に表現するために、事実を取捨選択した結果である。</p> <p>他方で、例えば、稻山は、β 3に金1500万円のゴルフ会員権(税金分を併せると、金3000万円)まで贈っているのであるが、原告は、原告書籍の中で、このゴルフ会員権について触れなかった。それは、β 3の立場を考慮した面もあるが、同書の中では同人をそれ程悪い人物でなく、むしろ稻山の不正を見かね、則男に忠告する善人——その結果、稻山から本件の黒幕として攻撃される、として描こうとしたからである。</p> <p>原告の本件事件の体験からすると、稻山が通常の弁護士であればとてもしないような手法・作風の持ち主であることは数々のエピソードがあった。原告は、その中から特に、愛人、すなわち女を使って依頼者であるオーナーの信頼をつなぎ留める手法を掲示して、同弁護士がこの種の手法を用いるヤクザと同じ類の人物だということを選択して抜き出し描写した。中でも、愛人同伴での旅行の費用、愛人へのプレゼント費用もすべて会社の金を使っていたという「事実」を取り出し描写し、稻山が金に汚い守銭奴のような人物であることを描写し表現している。</p>	<p>第1話99頁(5, 6コマ目)</p>	<p>被告書籍は、左記の原告の取捨選択の結果である、亞喰の特異な人物設定とその手法を、原告書籍の表現どおりに、そのまま利用している。</p> <p>原告が、稻山の人物像を描くため取捨選択した、愛人同伴の旅行費用や、愛人へのプレゼント費用もすべて依頼者の会社で賄われていたという細かな部分まで、利用している。</p>	<p>第一に、贈り物の事実は描きつつ、そこからゴルフ会員権だけを省くと、なぜβ 3が善人に見えるのか理解できない。</p> <p>第二に、原告書籍のどこを見ても、β 3が稻山解任を支持した経緯がわかるだけで、同人の「善人」ぶりなどは記載されていない(原告書籍32, 44~45頁ほか)。被告書籍こそが、円野を央一の寂しさを理解し、放っておけなかった人物(善人)として描いたのである。ここでも原告は、被告書籍が創作的に工夫した要素を取り上げて、「原告書籍がそうであった」と強弁しているのみである。</p> <p>第三に、左記はいずれも、本件事件の経過の中で重要な事実であり、それを紹介したことだけで創作的表現と呼んだり、あるいは参考にしただけで著作権侵害の根拠にするのは、無理である。</p>